

落合重信記念賞贈呈式と記念シンポジウム

神戸空襲を記録する 会の取り組み

これまでとこれから

神戸史学会は、歴史資料や史跡の保存、歴史運動の担い手や活動を支援する活動を続けている活動を顕彰する、第5回落合重信記念賞を「神戸空襲を記録する会」（岡村隆弘代表）にお贈りします。下記の日程で贈呈式と記念シンポジウムを開催します。QRコードをスマートで読み込んで応募フォームか、神戸史学会問い合わせメール kobesigakukai@gmail.com でお申込みください。先着100人。

【プログラム】

表彰式 午後1時30分から

シンポジウム・報告

小城智子 戦後80年など神戸空襲を記録する会の活動

長志珠絵 資料の調査整理

馬場敦子 運河クルーズ、写真プロジェクト、世代継承

コメント

河島 真 神戸女学院大学教授

役重善洋 15年戦争研究会事務局長

コーディネーター 辻川敦・津谷治英



日 時 4月5日（日）午後1時30分～午後4時30分

会 場 深江会館2階（阪神電鉄「深江駅」下車すぐ南）

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町3-5-7

神戸深江生活文化史料館（TEL 078-453-4980）の南側です

共 催 神戸史学会・神戸空襲を記録する会

入 場 無料

